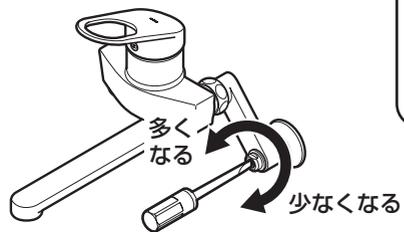


止水栓による流量調節

レバーハンドル全開時の流量が多すぎるときや、流量が少ないとき、または温度調節がうまく出来ない場合などに、止水栓を調節することで無駄な水の使用や水はねなどを抑えることができます。

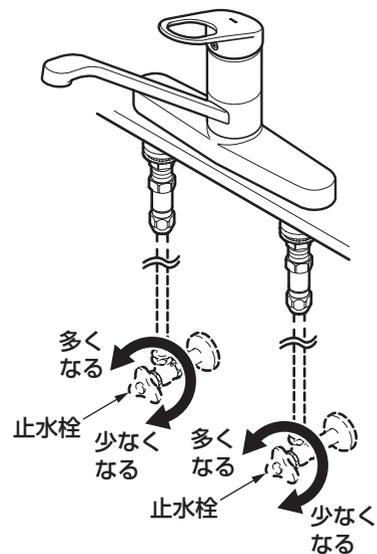
壁付きタイプの場合



止水栓のねじを回す。

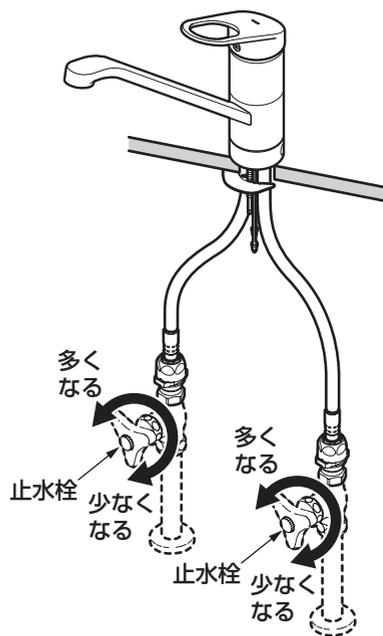
時計回りに回すと流量が少なくなり、反時計回りに回すと多くなります。

台付きタイプの場合



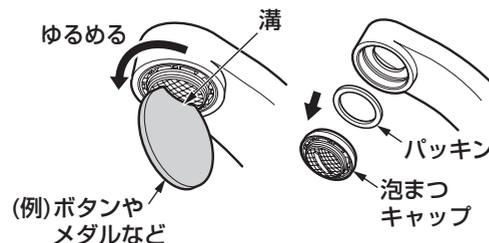
配管にある止水栓を回す。

※止水栓の調節にマイナスドライバーなどが必要な場合があります。



アルカリイオン水生成器(蛇口先端接続タイプ)や浄水器を取り付ける

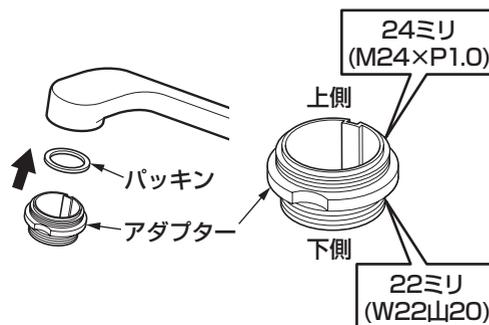
TOTOのアルカリイオン水生成器(蛇口先端接続タイプ)を取り付けるときや、市販の浄水器(止水機構のないもの)を取り付けるときは、付属のアダプターを用いてください。
※先端切り替えタイプはアダプターは同梱されていません。



1. スパウトから泡まつキャップ、パッキンを取り外す。

泡まつキャップの溝に丸い板状のもの(ボタンやメダルなど)を当ててゆるめる。
※取り外した泡まつキャップとパッキンはなくさないように保管しておいてください。

マイナスドライバーなど先の細いものは使用しないでください。



2. 付属のパッキンとアダプターを手締めでスパウトに取り付ける。

3. 先端分岐金具または浄水器を取り付ける。

アルカリイオン水生成器または浄水器に付属の施工説明書に従って取り付けてください。

